

Rice Lodge Ohgata

提携米通信

2011年正月号・黒瀬農舎



新年おめでとろございます。

各地で大雪が降ったと報道されていますが、皆さまお健やかに新春をお迎え下さったことと存じます。

私たちの所は大晦日の午前中、雪が30センチ余り降りましたが、その後は雪も止み、晴れ渡った一面の銀世界の中、お陰様で家族一同穏やかなお正月を迎えることが出来ました。

ところで昨今は、今までに、ほとんど経験したことのない失業、就職難など先行きの見えない経済情勢に加えて、大雨や竜巻など異常気象までも頻発しています。

これは、今昔物語を題材に龍之介が「羅生門」で朱雀大路を描いた、平安のすさんだ京の都の世界が再来するかのような世相とも言えます。

しかし、終末を迎えたかの平安の都も現世まで滅びることなく文化を育み続けました。これは、人々の叡智とたゆまぬ努力があれば、未来は必ず拓ける現れだと思えます。

さて、私たち一家は30年余前に琵琶湖に次ぐ日本第2の湖・八郎湖が干拓されて間もない時期に、葦や雑草の生い茂る所や、草も生えない底なしの湿潤な場所もある荒野に、郷里の滋賀から900km北上して移住しました。

この荒野を、当時誰もが予想しなかった豊富な種類の野鳥が戯れるなどの生物多様の宝庫や、美味しい「あきたこまち」が穫れる豊穡の大地に変えることができました。

これが成し遂げられたのは、多くの人々のお力添えと共に、全国各地から移住した私たちが、それまでの固定観念を捨て、果敢に凶太く挑戦し続けたという、柔軟な発想やたゆまぬ努力があったからこそだと思います。

この「不可能に近いものを可能にする」ことへの日々は、苦勞の連続であったと同時に何にも代え難い充実した日々だったことが思い出されます。

今、世の中のどの産業も苦難を極めています。私たちの農業も同じです。

「どのようにして乗り越えていくのか・・・」無責任な学者や評論家が説くような打開策がある訳はありません。でも、我が家一同、この難題山積の農業の再生に向けて、地道に工夫を重ねたいと思っています。

皆さまのご支援を心よりお願いして新年の挨拶と致します。

提携米 黒瀬農舎

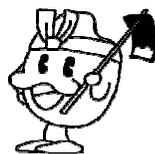
〒010-0445

秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4の7

黒瀬 正・友 基

Tel 0185-45-3088

Fax 45-2887



お歳暮などでお米が遠慮な絡く余った方は、遠慮な絡く量をどうぞ。スのご連

E-mail : akita@kurose.com HP検索 : 黒瀬農舎

2011年・黒瀬農舎イベント予定

すでに何度もご利用頂いているなどご存じの方も多いと思いますが、我が黒瀬農舎では、消費者の皆さんに気軽にご利用頂けるロッジを用意しています。

このロッジは、ホームページに詳しく説明していますが、お米をご利用下さる皆さんに限定して解放している宿泊逗留空間です。

気が向いた時にはいつでも、ご夫婦で、お子さん連れでどうぞご利用下さい。

ところで、黒瀬農舎では、皆さんにご利用頂いている「あきたこまち」の田圃や貯蔵精米出荷している施設などの公開を兼ねて色々の催しを行っています。

新春に当たり、今年の主な計画をご紹介します。

2月:男鹿ナマハゲ柴灯祭と地吹雪体験

ナマハゲ柴灯(せど)祭りは、我が村のお隣である男鹿市山神社で行われます。銀世界の境内に焚き上げられ灯のもとで繰り広げられる勇壮で迫力あるナマハゲのは見る人を魅了します。

は2月12日を予定しています。

2日(土曜)午後2時黒瀬農舎集合

黒瀬農舎を祭会場へ出発(自家用車神社乗り入れ禁止のためトランスポート乗り場へ)

ナマハゲ祭終了後 ロッジで懇親会 翌朝解散 参加費(シャトルバス代など) 2500円程度



の真
た柴
乱舞
今年
2月1
3時半
め、シャ

6・7月:世界自然遺産「白神山地ブナ新緑ツアーと田圃公開」

隔年実施で今年行います。

白神の新緑のブナツアーは、白神の残雪が消える6月末か7月初めに訪ねます。

この時期田圃は、一番草が終わり、あきたこまちはグングン伸びる時期です。

日程概要は次のようです。

初日正午過ぎに黒瀬農舎に集合

午後は、田圃公開 夜は懇親会

2日目、早朝にロッジをマイクロバスで出発 白神散策後 午後4時に農舎解散の1泊2日の行程です。

参加費 5000円程度 (詳細は後日案内します)



11月:馬場目川源流部でのブナ植栽の集い(19回目)

毎年11月3日の文化の日に行っています。今年も同様の予定です。行程は1泊2日で、前日午後に農舎集合 夕食懇親会 翌朝ロッジをマイクロバスで出発 ブナ植栽 昼食交歓会 午後4時にJR八郎潟駅で解散具体的な詳細は追ってご案内します。

(何れの行事も参加ご希望の方は、定員などの関係で早めにご連絡下さい。

詳しい案内を別便でその都度個別に差し上げます。)